

第1期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略数値目標及びKPI評価書

「数値目標等に対する客観的評価」の方法

○達成状況を客観的に評価できる目標について、以下により3段階評価を実施

区分	評価基準	
A (29)	総合戦略の取り組み開始時と比べて、数値を改善もしくは維持できたもの、または状況を改善できたもの	・数値目標を達成したもの→数値目標の達成率(または達成見込み率)が100%以上 ・数値目標ではないが客観的評価ができる目標を達成した(または達成する見込みがある)もの
B (26)		・数値目標をほぼ達成したもの →数値目標の達成率(または達成見込率)が60%以上100%未満
C (17)	数値目標の達成に向けて十分な進展が見られなかったもの →数値目標の達成率(または達成見込率)が60%未満	
	総合戦略の取り組み開始時と比べて、数値を改善もしくは維持できなかったもの、または状況を改善できなかったもの	
— (1)	年度の到達目標値が0、及び令和元年度着手のため達成状況が図れないもの	

73事業 (うち、1事業は重複)

○数値目標および重要業績評価指標のR元年度の欄に、令和2年3月末実績値を記載しています。

○評価値は目標および指標に応じて、最終年度及び累計の値と達成度合いを記載しています。

香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略基本目標及び施策一覧

基本目標 1 魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する		関係課
① 足腰を固め、「地力」を高める	(1) 農業の振興	農林水産課 上下水道課
	(2) 林業の振興	農林水産課
	(3) 水産業の振興	農林水産課
	(4) 農業・水産業における加工・流通・販売体制の強化	農林水産課
② 新たな産業づくりに挑戦する	(1) 商工業の振興	商工観光課
	(2) 6次産業化による新産業の創出	商工観光課
	(3) 観光のまちの育成	商工観光課 健康対策課
③ 分野を超えた産業間の連携を強化する	(1) 6次産業化による地産地商の徹底	商工観光課 地域支援課
	(2) 観光拠点形成とネットワーク構築	商工観光課
	(3) 産業人材の育成・確保	商工観光課
連携する計画【産業振興計画】		

基本目標 2 新しい人の流れをつくる		関係課
① 移住・定住のためのしくみづくり	(1) 移住・定住のためのしくみづくり	企画財政課 地域支援課
連携する計画【産業振興計画 人生支援計画】		

基本目標 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる		関係課
① 人生をトータルでサポートする体制づくり	(1) 人生をトータルでサポートする体制づくり	企画財政課 地域支援課
② 子ども、子育て支援・環境の充実支援	(1) 子ども、子育て支援・環境の充実支援	企画財政課・健康対策課 学校教育課・地域支援課 こども課
連携する計画【人生支援計画】		

基本目標 4 時代に合った地域をつくり、地域の連携により安心な暮らしをまもる		関係課
① 協働のまちづくり推進	(1) 協働のまちづくり推進	地域支援課
② 災害に強いまちづくり	(1) 災害に強いまちづくり	防災対策課 福祉事務所
③ 交流人口拡大	(1) 交流人口拡大	地域支援課 商工観光課
④ 大学との連携	(1) 大学との連携	地域支援課

第1期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略数値目標及びKPI評価書

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する							1-①-(1)	
基本的方向①	【足腰を強め、「地力」を高める】 農業の分野では、担い手の確保、生産基盤強化により、一次産品の安定生産の体制づくり、生産量増加、市の総生産額の増加へとつなげていきます。								
施策(1)	農業の振興								
数値目標	農業分野								
	新規農業者の増加	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	7人/年	17人/年	14人/年	7人/年	9人/年	9人/年	56人	B	
	年度ごとの到達目標値		10人/年	10人/年	12人/年	12人/年	15人/年	59人/累	(94.9%)
備考	※現在、担い手確保の取組みを進めており成果も現れている。担い手確保に向けた複合経営拠点事業なども目論み、平成28年度に目標値の上方修正。(10人/年→15人/年) ※根拠数値は【県中央東農業振興センター調べ】 H28年度(H27.6/2～6/1):14人(内訳:Uターン13人、Iターン1人) H29年度(H28.4/1～3/31):7人(内訳:Uターン4人、Iターン3人) H30年度(H29.4/1～3/31):9人(内訳:Uターン5人、Iターン4人) R元年度(H30.4/1～3/31):9人(内訳:Uターン5人、Iターン4人)								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	農業生産基盤の充実								
重要業績評価指標(KPI)	事業計画箇所進捗率	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	7.0%	21.9%	30.2%	30.2%	14.6%	43.9%	43.9%	A	
年度ごとの到達目標値		20.0%	30.0%	40.0%	14.0%	40.0%	40%/累	(109.7%)	
備考	【農業基盤整備促進事業(進捗率は事業費/総事業費で算出)】 H29年度:未採択のため事業未実施。結果、前年度進捗率と同率。 H30年度:農地耕作条件改善事業(別事業)として事業実施のため、目標値を事業計画の費用で修正。 (東佐古地区)事業費30,000千円/採択事業費205,000千円×100=14.6% R元年度:(東佐古地区)事業費90,057千円/採択事業費205,000千円×100=43.9% ※R元年度より新たに中ノ村地区で事業開始(ただし、進捗率には含まない) (中ノ村地区)事業費 0千円/採択事業費105,000千円								
具体的な施策②	治水・利水整備の促進								
重要業績評価指標	事業計画箇所進捗率	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	86.0%	87.0%	88.0%	90.0%	91.8%	92.0%	92.0%	B	
	年度ごとの到達目標値		87.0%	90.0%	93.0%	95.0%	100.0%	100.0%/累	(92.0%)
	農業集落排水の加入率	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
26年度		27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			
60.9%	59.9%	61.5%	60.6%	62.1%	64.6%	64.6%	A		
年度ごとの到達目標値		60.0%	60.0%	61.0%	61.0%	62.0%	62.0%/累	(104.1%)	
備考	【事業計画箇所進捗率】工業用水条件整備事業(水路・道路等整備265箇所) 【農業集落排水の加入率】 H28年度:3,316人(加入者数)／5,391人(計画区域人口) H29年度:3,323人(加入者数)／5,480人(計画区域人口) H30年度:3,343人(加入者数)／5,384人(計画区域人口) R元年度:3,363人(加入者数)／5,204人(計画区域人口)								

具体的な施策③	担い手対策の促進								
	重要業績評価指標	施設園芸ハウス整備面積	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		19,869㎡	5,592㎡	14,879㎡	20,661㎡	23,132㎡	17,212㎡	81,476㎡	A (124.2%)
		年度ごとの到達目標値	/	5,600㎡	15,000㎡	15,000㎡	15,000㎡	15,000㎡	
		環境制御技術導入農家数	基準値	実績値					
26年度	27年度		28年度	29年度	30年度	R元年度			
9戸	34戸	33戸	27戸	43戸	16戸	153戸	B (95.6%)		
年度ごとの到達目標値	/	40戸	30戸	30戸	30戸	30戸		160戸/累	
備考	H28年度:ハウス整備事業は申請者の都合により取下げがあり、目標達成には至らなかった 環境制御導入農家数は33戸(導入整備件数は177件) H29年度:ハウス整備事業は合計20,661㎡(中古3件、新規10件) 環境制御導入農家数は27戸(導入整備件数は62件) H30年度:ハウス整備事業は合計23,132㎡(中古1件、新規11件) 環境制御導入農家数は43戸(導入整備件数は69件) R元年度:ハウス整備事業は合計17,212㎡(中古5件、新規5件) 環境制御導入農家数は16戸(導入整備件数は25件)								
具体的な施策④	農産物ブランド化の推進と加工品の開発								
	重要業績評価指標	エメラルドメロンの販売額	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		392,110千円	406,113千円	407,528千円	428,435千円	447,585千円	517,321千円	517,321千円	A (114.9%)
		年度ごとの到達目標値	/	400,000千円	412,500千円	425,000千円	437,500千円	450,000千円	
		ニラ販売額	基準値	実績値					
26年度	27年度		28年度	29年度	30年度	R元年度			
991,952千円	1,100,247千円	1,399,322千円	1,029,042千円	995,506千円	1,002,722千円	1,002,722千円	B (73.7%)		
年度ごとの到達目標値	/	1,100,000千円	1,165,000千円	1,230,000千円	1,295,000千円	1,360,000千円		1,360,000千円/単	
備考	【販売額は園芸年度(前年9月～8月)の販売金額】 H29年度:H28年9月～H29年8月 H30年度:H29年9月～H30年8月 R元年度:H30年9月～R元年8月								
具体的な施策⑤	消費者の安全安心志向への対応								
	重要業績評価指標	学校給食への市内産野菜(主要品目)の使用率	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		20.0%	36.0%	31.0%	30.0%	36.0%	34.0%	34.0%	B (87.1%)
		年度ごとの到達目標値	/	22.0%	37.0%	37.0%	38.0%	39.0%	
		市内施設への供給先の確保	基準値	実績値					
26年度	27年度		28年度	29年度	30年度	R元年度			
0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	C (0%)		
年度ごとの到達目標値	/	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所		1箇所/累	
備考	【学校給食への市内産野菜の使用率】年度末公表 H29年度:事業は順調に進めることができたが、野菜の高騰により、地元食材の利用率が目標値を下回った。 【市内施設への供給先の確保】※公共施設以外								

具体的な施策⑥ 重要業績 評価指標	中山間農地の保全と活用の促進							評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
	有害鳥獣捕獲数	基準値	実績値						
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	有害鳥獣捕獲数	349頭羽	566頭羽	598頭羽	742頭羽	620頭羽	657頭羽	3,183頭羽	A (118.7%)
	年度ごとの到達目標値	/	680頭羽	500頭羽	500頭羽	500頭羽	500頭羽	2,680頭羽/累	
備考	H28年度:イノシシ(161)・シカ(119)・カラス(72)・タヌキ(182)・ハクビシン(51)・アナグマ(13)・サル(2) H29年度:イノシシ(217)・シカ(210)・カラス(60)・タヌキ(200)・ハクビシン(39)・アナグマ(13)・サル(3) H30年度:イノシシ(211)・シカ(190)・カラス(26)・タヌキ(135)・ハクビシン(41)・アナグマ(17)・サル(0) R元年度:イノシシ(300)・シカ(100)・カラス(28)・タヌキ(179)・ハクビシン(37)・アナグマ(13)・サル(0)								
担当部局名	〈 農林水産課・建設課・上下水道課 〉			評価・検証 実施時期	令和2年3月末				

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する	1-①-(2)							
基本的方向①	【足腰を強め、「地力」を高める】 林業の分野では、生産性向上と森林の保全・活用に加えて、森林資源を活用した所得の向上と雇用の創出を図ります。								
施策(2)	林業の振興								
数値目標	林業分野								
	森林境界明確化 面積の増加	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	188ha	97.4ha (97.4ha)	0ha (97.4ha)	0ha (97.4ha)	22.7ha (120.1ha)	26.2ha (146.3ha)	146.3ha	C	
年度ごとの到達目標値	/	100ha	100ha	250ha	420ha	600ha	600ha/累	(24.3%)	
備考	※実績値の()はH27年度からの累計実績値。 香美森林組合と共催で事業実施しており、H28・29年度ともに他市で事業実施され、香南市は未実施(0ha)となった。来年度は実施するよう香美森林組合と協議済。 H30年度は夜須町沢谷地区(50.0ha)を予定していたが、対象者から同意を得られず、香美我町撫川地区に変更して、10月から事業実施。 R元年度は、同意が得られた26.2haで事業を実施。								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	森林の多面的な利活用の推進								
重要業績 評価指標	搬出・切捨間伐 作業道整備	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	35ha 2,400m	20ha 1,880m	41ha 4,682m	92ha 5,929m	134ha 6,919m	135ha 7,071m	135ha 7,071m	C	
	年度ごとの到達目標値	/	20ha 1,880m	30ha 3,880m	80ha 6,500m	170ha 10,000m	250ha 13,500m	250ha/累 13,500m/累	(54.0%) (52.3%)
備考	計画どおり事業(緊急間伐総合支援事業・水源の森整備事業)を進めているが、地権者の同意が得られず規模が縮小となっている。引き続き、事業の趣旨を説明・理解してもらい、同意者を増やしていく。 H28年度:21.0ha・2,802m H29年度:51.0ha・1,247m H30年度:42.4ha・990m R元年度:1.19ha・152m								
具体的な施策②	森林の活用(木質バイオマス利用促進)								
重要業績 評価指標	農業ハウス用 ペレットボイラー数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	2基	2基	2基	2基	2基	譲渡	譲渡	-	
	年度ごとの到達目標値	/	2基	2基	2基	2基	2基	2基/単	(- %)
備考	R元年度:耐用年数に達したため利用者に譲渡								
担当部局名	〈 農林水産課 〉				評価・検証 実施時期		令和2年3月末		

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する	1-①-(3)																									
基本的方向①	【足腰を強め、「地力」を高める】 水産業分野では、生産基盤充実や後継者育成支援、観光産業との連携を推進し、資源回復と経営力の強化により稼げる水産業を目指します。																										
施策(3)	水産業の振興																										
数値目標	水産業分野																										
	沿岸漁業総生産量の増加	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="6">実績値</th> <th>評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th>達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,313t</td> <td>1,086t</td> <td>693t</td> <td>839t</td> <td>1,119t</td> <td>1,298t</td> <td>1,298t</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			1,313t	1,086t	693t	839t	1,119t	1,298t	1,298t	A
	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																		
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																					
1,313t	1,086t	693t	839t	1,119t	1,298t	1,298t	A																				
年度ごとの到達目標値	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1,200t</td> <td>1,200t</td> <td>1,200t</td> <td>1,200t</td> <td>1,200t</td> <td>1,200t</td> <td>1,200t/単</td> <td>(108.1%)</td> </tr> </tbody> </table>	1,200t	1,200t	1,200t	1,200t	1,200t	1,200t	1,200t/単	(108.1%)																		
1,200t	1,200t	1,200t	1,200t	1,200t	1,200t	1,200t/単	(108.1%)																				
備考	<p>【三港(赤岡・手結・吉川)の生産量】 ※R元年度の目標値はH24-26の平均値 H28年度:赤岡・吉川における漁獲高が例年になく不漁であった。 H29年度:前年度より漁獲量は上がった(前年比120%:目標値70%)が、目標値には届かなかった。 H30年度:生産量は前年比133%と増加、漁獲高前年比122%となっている。 (注)H30年度より吉川漁港漁協水揚げデータに反映されない法人経営体漁獲数量を追加 R元年度:生産量は前年比116%と増加、漁獲高は前年比88%となっている。</p> <p>【三港の漁獲高】 H27年度=2億5670万円 H28年度=1億6478万円 H29年度=2億9276万円 H30年度=3億5887万円 R元年度=3億1487万円</p>																										
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)																											
具体的な施策①	漁港の改修・整備等の推進																										
重要業績評価指標	漁港施設の保全、改修整備率 (実績施設数/計画施設数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="6">実績値</th> <th>評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th>達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7.0%</td> <td>25.0%</td> <td>19.0%</td> <td>25.0%</td> <td>30.6%</td> <td>36.0%</td> <td>36.0%</td> <td>B</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			7.0%	25.0%	19.0%	25.0%	30.6%	36.0%	36.0%	B
	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																		
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																					
	7.0%	25.0%	19.0%	25.0%	30.6%	36.0%	36.0%	B																			
年度ごとの到達目標値	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>16.0%</td> <td>23.0%</td> <td>30.0%</td> <td>37.0%</td> <td>43.0%</td> <td>43.0%/累</td> <td>(83.7%)</td> </tr> </tbody> </table>	16.0%	23.0%	30.0%	37.0%	43.0%	43.0%/累	(83.7%)																			
16.0%	23.0%	30.0%	37.0%	43.0%	43.0%/累	(83.7%)																					
備考	<p>H27年度:整備率の算出を「実績整備額/計画整備額」で算出していたが、計画初期に改修する施設の額が大きく整備率も初期に上がるので、H29年5月の産振水産業部会で、施設数での算出「実績施設数/計画施設数」へ変更し、28年度以降の目標数値を変更。結果、算出方法がH28年度から変更したので、実績数値がH27年度より下がることとなる。 H28年度: 3.5(実績施設数)/18(計画施設数) = 19.0% H29年度: 4.5(実績施設数)/18(計画施設数) = 25.0% ⇒住吉漁港東防波堤保全工事の工法再検討により事業費が増加したため、計画施設が未施工。目標値には至らなかった。 H30年度: 5.5(実績施設数)/18(計画施設数) = 30.6%【吉川漁港 -1.5m物揚場(北)・船揚場(4)】 R元年度: 6.5(実績施設数)/18(計画施設数) = 36.0%</p>																										
具体的な施策②	漁業経営の基盤強化																										
重要業績評価指標	水産機能施設件数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="6">実績値</th> <th>評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th>達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8件</td> <td>6件</td> <td>11件</td> <td>15件</td> <td>17件</td> <td>20件</td> <td>20件</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			8件	6件	11件	15件	17件	20件	20件	A
	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																		
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																					
	8件	6件	11件	15件	17件	20件	20件	A																			
年度ごとの到達目標値	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>8件</td> <td>8件</td> <td>8件</td> <td>10件</td> <td>12件</td> <td>12件/累</td> <td>(166.6%)</td> </tr> </tbody> </table>	8件	8件	8件	10件	12件	12件/累	(166.6%)																			
8件	8件	8件	10件	12件	12件/累	(166.6%)																					
備考	<p>【老朽化に伴う各種漁業用施設の改修・整備】 H28年度:①赤岡支所水産機能施設荷捌所排水施設修繕、②赤岡支所水産機能施設荷捌所ネット・ハードイン設置、③赤岡支所水産機能施設ホイスクレーン取替、④手結支所荷捌所フォークリフト購入、⑤手結支所製氷冷蔵施設のアイスキャタガー取替 H29年度:①吉川漁具倉庫パドヒン等設置工事、②赤岡水産機能施設荷捌施設防水工事、③手結支所活魚スペースのフェンス及びグレーチング取替工事、④赤岡水産機能施設荷捌施設ホイスクレーン設置工事設計業務(H30繰越実施中)、⑤赤岡水産機能施設荷捌施設排水施設修繕 H30年度:①赤岡水産機能施設荷捌所荷揚施設設置工事、②手結支所製氷機更新工事 R元年度:【吉川統括支所】①共同作業施設(漁具倉庫)雨漏補修工事、②集荷貯蔵施設冷凍設備改修工事設計委託業務(工事R2予定) 【手結支所】①タンク購入事業、②バッテリー式フォークリフト更新事業、③冷凍庫風除室設置事業 ※目標値はH27～R元年度までの累計件数で、あくまでも老朽化による改修・整備の予測数値。漁協関係者の意見をもとに改修・整備を実施しており、H29年度までに15件と目標値は達成しているが、要改修・整備等の施設が増加しているのが現状である。</p>																										

具体的な施策③		漁場の保全								
重要業績 評価指標	除去地区の海藻類 育成被度	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:R元年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			
		63%	44%	44%	52%	47%	43%	43%	B (61.4%)	
	年度ごとの到達目標値	/	46%	52%	58%	64%	70%	70%/単		
備考	【実績値は、年度末のモニタリング調査で被度判定】 H28年度:母藻の設置(1)、ウニ駆除(5)、魚類駆除(1)、モニタリング(1) H29年度:ウニ駆除(2)、モニタリング(2) H30年度:ウニ駆除(2)、モニタリング(2) ※豪雨及び度重なる台風の接近で活動がまぼできなかった。 R元年度:ウニ駆除(0)、モニタリング(1)、魚類駆除(2)									
具体的な施策④		観光漁業の推進								
重要業績 評価指標	地引き網漁業経営体の 維持	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			
		1経営体	1経営体	1経営体 (休業中)	1経営体 (休業中)	1経営体 (休業中)	1経営体 (休業中)	1経営体 (休業中)	C	
	年度ごとの到達目標値	/	1経営体	1経営体	1経営体	1経営体	1経営体	1経営体 /単		
備考	H28年度途中より後継者不足のため休業中。再開に向けた取組を行う必要があるが、現段階での具体的な施策等は現在のところ見当たっていない。									
具体的な施策⑤		水産加工品流通販売の推進								
重要業績 評価指標	手結加工場の販売金額	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			
		1,469万円	2,299万円	4,058万円	4,426万円	6,328万円	5,371万円	5,371万円	A (179.0%)	
	年度ごとの到達目標値	/	1,500万円	1,500万円	1,500万円	3,000万円	3,000万円	3,000万円 /単		
備考	※H29年度第2回総合戦略策定委員会で、H30年度以降到達目標値を1,500万円から3,000万円に変更。									
担当部局名	〈 農林水産課 〉					評価・検証 実施時期	令和2年3月末			

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する						1-①-(4)		
基本的方向①	【足腰を強め、「地力」を高める】 農業・水産業における加工、流通、販売体制を強化するために、水産加工品の付加価値向上を図り、農業、水産業における加工・流通・販売体制を強化、香南市ブランドの展開や販路拡大を図ります。								
施策(4)	農業・水産業における加工・流通・販売体制の強化								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	地産地消の推進								
重要業績評価指標	手結加工場による給食センターへの食材納入回数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	年度ごとの到達目標値	3回/年	19回/年	22回/年	23回/年	22回/年	22回/年	22回	A (200%)
	備考	R元年度:シラス(かちりじゃこ)の納入に向けて、令和2年2月より給食センターへ試験的納入を開始							
具体的な施策②	加工・流通・販売などの体制を強化								
重要業績評価指標	手結加工場の雇用人数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	年度ごとの到達目標値	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	C (50.0%)
	備考	繁忙期に1名の雇用を行っているだけで、新規雇用には至らなかった。							
担当部局名	〈 農林水産課 〉				評価・検証 実施時期		令和2年3月末		

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する	1-②-(1)							
基本的方向②	【新たな産業づくりに挑戦する】 商工業の分野では、既存企業への育成支援、地場産業や観光施設との連携により、魅力ある商業地・商店街づくりを推進するなど、ものづくりからの雇用拡大と地域の賑わいを創出します。								
施策(1)	商工業の振興								
数値目標	商工業分野							評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		基準値	実績値						
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	製造品出荷額の増加	407億円	419億円	396億円	371億円	401億円	344億円	344億円	B (68.8%)
年度ごとの到達目標値	/	500億円	500億円	500億円	500億円	500億円	500億円/単		
備考	※実績値は、調査の対象期間の関係で前年の実績額の記入となる。(対象期間) H27年度:H26工業統計調査 (H26.1.1~12.31)・H28年度:H28経済センサス活動調査 (H27.1.1~12.31) H29年度:H29工業統計調査 (H28.1.1~12.31)・H30年度:H30工業統計調査 (H29.1.1~12.31) R元年度:2019工業統計調査 (H30.1.1~12.31)								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	企業誘致の促進								
重要業績 評価指標		基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	新規立地件数	0件	1件/年	2件/年	1件/年	1件/年	0件/年	5件	A (100%)
	年度ごとの到達目標値	/	1件/年	2件/年	1件/年	1件/年	0件/年	5件/累	
備考	【工業団地】 H27年度:第十工業(H28.3.24操業) H28年度:(株)精工(H29.2.1操業)・山本貴金属地金(H29.3.31竣工) H29年度:(株)泉井鉄工所(H29.2.7着工) H30年度:みすまる加工(株)(H30.9.28着工) 【工業団地以外】 H29年度:ルネサス寮跡地に宇治電化学工業(株)(H30.3月操業) H30年度:ルネサス跡地に丸三産業(株)(H31.3.30着工)								
具体的な施策②	既存企業の育成・支援								
重要業績 評価指標		基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	企業等訪問回数	5回/年	13回/年	12回/年	21回/年	12回/年	11回/年	11回	A (110.0%)
	年度ごとの到達目標値	/	10回/年	10回/年	10回/年	10回/年	10回/年	10回/単	
備考	H28年度:訪問企業社数 9社(訪問回数12回) H29年度:訪問企業社数 12社3大学(訪問回数21回) H30年度:訪問企業社数 8社(訪問回数12回) ※香南市ものづくり会の開催(H30年度:7企業8名) R元年度:訪問企業社数 9社(訪問回数11回) ※香南市ものづくり会の開催(R元年度:6企業8名)								
具体的な施策③	魅力ある商業地・商店街づくり								
重要業績 評価指標		基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	掲載店舗数	130店	130店	130店	130店	175店	175店	175店	B (87.5%)
	年度ごとの到達目標値	/	130店	130店	130店	200店	200店	200店/単	
備考	H29年度:コミュニティガイドブックの更新が必要な時期となっている。更新に向けての協力体制やデータでの作成も視野に入れて検討していく。 H30年度:ガイドブックvol.3を作成(店舗119・施設23・交通2・医療31)								

具体的な施策④		空き店舗の活用							
重要業績 評価指標	空き店舗の 新規活用件数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所	0箇所	1箇所	C (50.0%)
	年度ごとの到達目標値	/	0箇所	1箇所	0箇所	1箇所	0箇所	2箇所/累	
備考	<p>H28年度: 空き店舗対策事業費補助金交付要綱を制定し、市HPへの掲載や市内金融機関を訪問し事業説明を行ったが、実績が得られなかった。操業希望者の掘り起こしや広報活動を一層行っていく。</p> <p>H29年度: 3件の問い合わせのみ。商工会商業部会で「事業継承、空き店舗対策の調査研究にかかわる委員会」を設置し、取り組みを開始。</p> <p>H30年度: 11月より野市の空き店舗にて理容業が開業。</p>								
具体的な施策⑤		新規企業の育成支援							
重要業績 評価指標	懇談会の開催	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	1回	A (100%)
	年度ごとの到達目標値	/	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	継続	
備考	<p>行政や企業間の情報交換の場として実施。多角的な情報交換となるよう、県や市以外の機関との交流を図り内容の充実に努める。</p> <p>H28年度: 香我美町立地企業交流会(6/18企業14名)</p> <p>H29年度: 香我美町立地企業交流会(7/19.8企業13名)</p> <p>H30年度: 香我美町立地企業交流会(8企業10名)</p> <p>R元年度: 香我美町立地企業交流会(1/20.8企業12名)</p>								
担当部局名	〈商工観光課〉			評価・検証 実施時期		令和2年3月末			

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する	1-②-(2)							
基本的方向②	【新たな産業づくりに挑戦する】 ○6次産業化による新産業の創出では、生産者が付加価値を生み、産業を活性できる仕組みづくり、及び関係機関と連携し、補助事業の活用等を含めて支援していきます。								
施策(2)	6次産業化による新産業の創出								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	魅力ある新商品の開発								
重要業績評価指標	売上金額	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	年度ごとの到達目標値	—	着手	10,628 千円	16,356 千円	26,868 千円	26,548 千円	26,548 千円	C (48.98%)
	備考	—	47,934 千円	51,022 千円	52,578 千円	54,192 千円	54,192 千円/単		
【フルーツアイスバー&スイーツカフェ「mana-mana(マナマナ)」の売上金額】 H28年度(売上期間:H28.7.23~H29.3.31) 開店時期が遅れたこと、加工・外販ともに必要な人員の確保が計画どおり進まなかった。原材料の必要数量の確保、計画的な製造及びストックの冷凍庫を整備することにより、繁忙期(夏場)での売上に繋げていく。また、企業との商談や販路拡大に向けて引き続き取り組む。 H29年度(売上期間:H29.4.1~H30.3.31) 店頭販売や外販活動を円滑に行うために必要な人材が確保(ハローワークでの求人も応募なし)できなかった。また、商品の宣伝不足もある。 H30年度(売上期間:H30.4.1~H31.3.31) H30年5月より、(株)ものべみらいからの役員派遣による戦略の立て直しを実施。目標売上金額には届いていないが、商品開発や生産体制の確立に引き続き取り組む。 R元年度(売上期間:H31.4.1~R2.3.31) 外販先数は増加し、その分の売り上げは増加したが、大口の外販先やふるさと納税等のカタログの売上減少、新型コロナウイルスの影響(イベント出店減少)があり、目標売上金額には届いていない。引き続き、加工所兼店舗の売上増へ取り組む。									
担当部局名	〈商工観光課〉	評価・検証 実施時期	令和2年3月末						

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する							1-②-(3)	
基本的方向②	【新たな産業づくりに挑戦する】 観光のまちの育成では、観光地や施設を訪れた人が地域交流を楽しむ機会づくりや受入体制の充実、また、安心して楽しむための整備を推進するとともに、地域の情報発信力強化に取り組みます。								
施策(3)	観光のまちの育成								
数値目標	観光分野								
	観光施設入込客数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	104.5万人	B
	93万人	100.3万人	104.7万人	107.7万人	106.2万人	104.5万人	104.5万人	(87.0%)	
	年度ごとの到達目標値		100万人以上	100万人以上	120万人以上	120万人以上	120万人以上	120万人以上/単	
備考	【実績値は暦年】 対象施設(11施設):のいち動物公園・月見山こどもの森・ヤ・シィパーク・絵金蔵・香南市サイクリングターミナル(宿泊以外)・天然色市場・やすらぎ市・あぐりのさと・アグランド・黒潮温泉・土佐カントリークラブ								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	観光・交流の拠点の場づくりと市民参加								
重要業績評価指標	物部川フェスタの集客数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	6,000人	B
	—	5,000人	4,000人	3,700人	5,000人	6,000人	6,000人	(80.0%)	
	年度ごとの到達目標値		5,000人	5,000人	5,000人	6,000人	7,500人	7,500人/単	
備考	H28年度: H28年9月25日開催 H29年度: H29年11月4日開催 H30年度: H30年10月14日開催 R元年度: R元年10月22日開催								
具体的な施策②	情報発信手段の効果的な活用								
重要業績評価指標	観光案内看板設置数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	5件	A
	3件	1件	1件	3件	0件	0件	5件	(100%)	
	年度ごとの到達目標値		1件	1件	1件	1件	1件	5件/累	
	無料Wi-Fi設置数	基準値	実績値						
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	6件	A
—	着手	6件	0件	0件	0件	6件	(100%)		
年度ごとの到達目標値		—	6件	0件	0件	0件	6件/累		
備考	H28年度: 観光案内看板設置(ヤ・シィパーク内に5カ国語表示の施設案内板)・無料Wi-Fi設置(のいち駅、サイクリングターミナル、ヤ・シィパーク、絵金蔵、弁天座、天然色市場の6箇所) H29年度: ①のいち動物公園に多言語周遊観光看板、②絵金蔵前トイレ使用方法説明板設置、③絵金蔵多言語対応映像システム(※③は看板には該当しないが、観光案内の情報発信として効果あるものとしてカウント) H30年度: 実績なし R本年度: 実績なし								

具体的な施策③		地域に親しむ観光の促進							評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
重要業績 評価指標	ボランティアガイド(案内人) 数	基準値	実績値							
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			
		10人	10人	26人	22人	23人	24人	24人	B	
		年度ごとの到達目標値	/	10人	10人	19人	26人	26人	26人/累	(92.3%)
		ウォーキングコース数	基準値	実績値						
	26年度		27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			
		0コース	4コース	8コース	10コース	10コース	10コース	10コース	A	
	年度ごとの到達目標値	/	2コース	6コース	8コース	10コース	10コース	10コース/累	(100.0%)	
	サイクリングコース数	基準値	実績値							
26年度		27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度				
	-	着手	4コース	6コース	6コース	6コース	6コース	A		
	年度ごとの到達目標値	/	-	3コース	4コース	5コース	6コース	6コース/累	(100.0%)	
	備 考	<p>【ボランティアガイド(案内人)数】 H29年度は、案内人の育成やマニュアルの整備、案内コースの作成に取り組む。 H30年度以降の目標値を下方修正。(登録数ではなく、案内できる実働人数に修正) H30年度:新規入会1人 R元年度:新規入会1人</p> <p>【ウォーキングコース】 H27年度:野市・吉川地区で各2コース H28年度:赤岡・香我美地区で各2コース H29年度:夜須地区で2コース H30・R元年度:新規コースの設定なし(H29年度目標達成)</p> <p>【サイクリングコース】 H28年度:高知県推奨の3コース(香南市海岸コース、パンフィックオーシャンロード、物部秘境輪道)と、観光協会による香南市オリジナル4コースを設定(歴史・山・文化・海)。ただし、県推奨の3コースと重複のため、整備は4コースとなる。 H29年度:物部川三叉・羽尾方面の2コース H30・R元年度:新規コースの設定なし(H29年度目標達成)</p>								
具体的な施策④		活性化に向けたあらゆる産業との連携強化							評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
重要業績 評価指標	「まるごと旨市」への参加 事業所数	基準値	実績値							
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度			
		33事業所	35事業所	36事業所	42事業所	46事業所	53事業所	53事業所	A	
	年度ごとの到達目標値	/	35事業所	35事業所	36事業所	36事業所	37事業所	37事業所/単	(143.2%)	
	備 考	<p>H28年10月:「2016-2017香南市ギフトカタログ通年号」7000部作成(155品目・36事業所)、H29年3月:3000部増刷 H29年10月:「2017-2018香南市ギフトカタログ通年号」10000部作成(191品目・42事業所)、H30年3月:10000部増刷 H31年3月:「2018-2019香南市ギフトカタログ通年号」15000部作成(211品目・46事業所) R元年10月:「2019-2020香南市ギフトカタログ通年号」10000部作成(226品目・53事業所)、R2年3月 10000部増刷</p>								
担当部局名		(商工観光課・健康対策課)				評価・検証 実施時期		令和2年3月末		

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する	1-③-(1)																																
基本的方向③	【分野を超えた産業間の連携を強化する】 6次産業化による地産地商(*)の徹底では、生産物の出荷価格の維持、付加価値化による生産物の出荷価格の安定。食糧の安定供給、地場製品の生産の維持・継続を図ります。 (*地産地商:いわゆる地産地消だけでなく、地域で生産される生産物や農水産加工品等を、地域が一体となって売り込むという考え(産業振興計画分野を超えた連携テーマより))																																	
施策(1)	6次産業化による地産地商の徹底																																	
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)																																		
具体的な施策①	地産地商の拠点(直売所)の機能拡充																																	
重要業績評価指標		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="6">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やすらぎ市、あぐりのさと、天然色市場の集客数</td> <td>295,695人</td> <td>292,238人</td> <td>281,486人</td> <td>270,069人</td> <td>228,398人</td> <td>225,258人</td> <td>225,258人</td> <td rowspan="2">B (75.0%)</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>/</td> <td>300,000人</td> <td>300,000人</td> <td>300,000人</td> <td>300,000人</td> <td>300,000人</td> <td>300,000人/単</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	やすらぎ市、あぐりのさと、天然色市場の集客数	295,695人	292,238人	281,486人	270,069人	228,398人	225,258人	225,258人	B (75.0%)	年度ごとの到達目標値	/	300,000人	300,000人	300,000人	300,000人	300,000人	300,000人/単
	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																									
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																												
	やすらぎ市、あぐりのさと、天然色市場の集客数	295,695人	292,238人	281,486人	270,069人	228,398人	225,258人	225,258人	B (75.0%)																									
年度ごとの到達目標値	/	300,000人	300,000人	300,000人	300,000人	300,000人	300,000人/単																											
備考	【対象施設】 ①やすらぎ市、②あぐりのさと、③天然色市場 H28年度:①212,158人、②21,276人、③48,052人 H29年度:①211,566人、②20,881人、③37,622人 H30年度:①207,950人、②20,448人、③H30.4.1から休業中 R元年度:①207,003人、②18,255人、③H30.4.1から休業中																																	
具体的な施策②	地域内での創意工夫によるコミュニティビジネスの支援																																	
重要業績評価指標		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="6">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特産品の開発数</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>4件</td> <td>4件</td> <td rowspan="2">A (100%)</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>/</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>4件</td> <td>4件/累</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	特産品の開発数	2件	2件	3件	3件	4件	4件	4件	A (100%)	年度ごとの到達目標値	/	2件	2件	3件	4件	4件	4件/累
	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																									
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																												
	特産品の開発数	2件	2件	3件	3件	4件	4件	4件	A (100%)																									
年度ごとの到達目標値	/	2件	2件	3件	4件	4件	4件/累																											
備考	【集落活動センター推進事業】 H26年度:ジャム・タンポポ茶を開発。(ジャムの種類は開発数に含めない) H28年度:ピューレを開発。(砂糖不使用・アイス等に使用) H30年度:みかんを使ったオレンジットを開発。 R元年度:R2年度開設の岸本地区集落活動センターの特産品を研究																																	
担当部局名	(商工観光課・地域支援課)	評価・検証 実施時期 令和2年3月末																																

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する	1-③-(2)																																
基本的方向③	<p>【分野を超えた産業間の連携を強化する】</p> <p>6次産業化による*地産地商の徹底では、生産物の出荷価格の維持、付加価値化による生産物の出荷価格の安定。食糧の安定供給、地場産品の生産の維持・継続を図ります。</p> <p>(*地産地商:いわゆる地産地消だけでなく、地域で生産される生産物や農水産加工品等を、地域が一体となって売り込むという考え方(産業振興計画分野を超えた連携テーマより))</p>																																	
施策(2)	観光拠点形成とネットワーク構築																																	
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)																																		
具体的な施策①	資源の再発見(価値化・付加価値化)																																	
重要業績評価指標	新たな観光拠点	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="6">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td rowspan="2">C (0%)</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>0箇所</td> <td>1箇所</td> <td>1箇所/累</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	0箇所	C (0%)	年度ごとの到達目標値	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所/累								
		基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)			達成 (達成度合)																						
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																												
	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	C (0%)																									
年度ごとの到達目標値	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所/累																												
年度ごとの到達目標値	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所/累																												
備考	<p>【三宝山観光拠点化基本構想磨き上げ検討事業】</p> <p>H25年度:(第1弾)夢のアイデア募集 H26年度:(第2弾)三宝山構想案の検討 H27年度:(第3弾)構想案を更に磨き上げる検討会 H28年度:(第4弾)三宝山観光拠点化基本計画について取組。県内外の企業と協議を進めたが基本計画には至らなかった。</p> <p>【三宝山観光拠点化基本計画策定事業】</p> <p>H29年度:土地・建物所有者との無償賃借契約締結(H29～、5年間)、運営事業候補者の公募(5事業者より応募、全ての事業者を候補者として選定)、基本計画検討委員会の開催。</p> <p>H30年度:7月23日に検討委員会を開催。基本計画の整備計画の見直しを行い、三宝山の頂上だけでなく、中腹やふもとにある観光施設との連携や風力発電施設跡地等の活用など、三宝山エリア全体での観光拠点化を目指すことを確認。</p> <p>R元年度:三宝山中腹に井上ワイナリー(株)による開発(ワイナリー)を開始(R4年5月オープン予定)</p>																																	
具体的な施策②	イベント集客数																																	
重要業績評価指標	イベント集客数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="6">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>57,500人</td> <td>63,000人</td> <td>60,400人</td> <td>68,000人</td> <td>44,000人</td> <td>64,000人</td> <td>64,000人</td> <td rowspan="2">A (106.6%)</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>60,000人</td> <td>60,000人</td> <td>60,000人</td> <td>60,000人</td> <td>60,000人</td> <td>60,000人</td> <td>60,000人/単</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	57,500人	63,000人	60,400人	68,000人	44,000人	64,000人	64,000人	A (106.6%)	年度ごとの到達目標値	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人/単	
		基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)			達成 (達成度合)																						
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																												
57,500人	63,000人	60,400人	68,000人	44,000人	64,000人	64,000人	A (106.6%)																											
年度ごとの到達目標値	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人		60,000人/単																										
年度ごとの到達目標値	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人/単																											
備考	<p>【対象イベント:①どろめ祭り・②絵金祭り・③みなこい港まつり・④冬の夏祭り】</p> <p>H27年度:①9,000人②18,000人、③24,000人、④12,000人</p> <p>H28年度:①中止、②16,000人、③30,000人、④14,400人</p> <p>H29年度:①10,000人、②18,000人、③27,000人、④13,000人</p> <p>H30年度:①10,000人、②15,000人、③5,000人、④14,000人</p> <p>R元年度:①12,000人、②7,000人、③30,000人、④15,000人</p>																																	
具体的な施策③	観光旅行会社(企画)とのタイアップによる複数観光ルートの構築																																	
重要業績評価指標	年間プロモーション活動	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="6">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2回/年</td> <td>3回/年</td> <td>1回/年</td> <td>2回/年</td> <td>3回/年</td> <td>5回/年</td> <td>5回</td> <td rowspan="2">B (83.3%)</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>6回/年</td> <td>6回/年</td> <td>6回/年</td> <td>6回/年</td> <td>6回/年</td> <td>6回/単</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	2回/年	3回/年	1回/年	2回/年	3回/年	5回/年	5回	B (83.3%)	年度ごとの到達目標値	6回/年	6回/年	6回/年	6回/年	6回/年	6回/単		
		基準値	実績値						評価値 (累:第1期) (単:最終年度)			達成 (達成度合)																						
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																												
	2回/年	3回/年	1回/年	2回/年	3回/年	5回/年	5回	B (83.3%)																										
年度ごとの到達目標値	6回/年	6回/年	6回/年	6回/年	6回/年	6回/単																												
年度ごとの到達目標値	6回/年	6回/年	6回/年	6回/年	6回/年	6回/単																												
備考	<p>H28年度:近畿日本ツーリストにエージェンツ訪問(H29年3月)</p> <p>H29年度:高知県客船モーターツアーにてプレゼン(11/12)、高知県外国客船オプションツアー商談会にてプレゼン(2/20)</p> <p>H30年度:「志国高知 幕末維新博 第二幕」商談会(4/18 KVCA主催)、 県観光説明会・商談会【名古屋】(5/29 KVCA主催)、【東京】(1/30 KVCA主催)</p> <p>R元年度:ばしふつくびーなす(4/29)、コスタ・ネオロマンチカ(5/25)、 マジェスティックプリンセス(8/24)、セレブリティミレミアム(10/16)、飛鳥II(11/20)</p>																																	

具体的な施策④	物部川流域3市での観光振興								
	重要業績評価指標	主要観光施設入込数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		年度ごとの到達目標値	—	着手	633,544人	745,319人	707,185人	723,258人	723,258人
備考	・南国市…西島園芸団地、歴史民俗資料館 ・香南市…のいち動物公園、アクトランド、絵金蔵 ・香美市…アンパンマンミュージアム、龍河洞、べふ峡温泉、ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート(旧セレネ) ※H29年度第2回総合戦略策定委員会で、H29年度以降の目標値を「地方創生推進交付金実施計画書」記載目標値に変更。(既存目標値はH28年度にH29年度以降の物部川DMO協議会の事業計画(H29.1.25 総会)で設定)								
担当部局名	〈商工観光課〉				評価・検証実施時期		令和2年3月末		

基本目標 1	魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する	1-③-(3)
基本的方向③	【分野を超えた産業間の連携を強化する】	
	6次産業化による*地産地商の徹底では、生産物の出荷価格の維持、付加価値化による生産物の出荷価格の安定。食糧の安定供給、地場製品の生産の維持・継続を図ります。 (*地産地商:いわゆる地産地消だけでなく、地域で生産される生産物や農水産加工品等を、地域が一体となって売り込むという考え方(産業振興計画分野を超えた連携テーマより))	
施策(3)	産業人材の育成・確保	

具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	雇用支援、企業支援のための情報発信、情報入手の場(拠点)の整備								
	重要業績評価指標	支援制度利用者数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		年度ごとの到達目標値	—	着手	0人/年	1人/年	1人/年	3人/年	5人
備考	【産業人材育成支援制度】 H28年度補助金交付要綱および公募要領作成(平成28年6月施行) H28年度:問い合わせ(3件)、申請(0件)、実績(0件) ○H29年度要綱一部改正…「補助対象者が講師を招聘し、市内で開催する研修」を補助対象。 H29年度:問い合わせ(4件)、申請(1件)、実績(0件) ○H30年度要綱一部改正…「公的団体以外の法人が実施する研修等」を補助対象。 H30年度:問い合わせ(5件)のうち、申請2件のうち事業取下げが1件あり、実績は1件となる。 R元年度:問い合わせ(3件)、申請(3件)、実績(3件)								
担当部局名	〈商工観光課〉				評価・検証実施時期		令和2年3月末		

第1期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略数値目標及びKPI評価書

基本目標 2	新しい人の流れをつくる	2-①-(1)							
基本的方向①	【移住・定住促進のためのしくみづくり】								
	○情報発信や移住相談を推進します。 ○若者の出会いの機会や情報交換ができる場づくりや交流事業を支援します。 ○地域内で経済の好循環を生み出す取組みを推進します。 ○県と連携した取組みを推進し、また「移住フェア」などを活用して移住の促進を図ります。								
施策(1)	移住・定住促進のためのしくみづくり								
数値目標	移住・定住分野								
	人口の社会増減	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		社会減	2人	△42人	76人	33人	184人	253人	C
	年度ごとの到達目標値	/	83人	91人	99人	107人	120人	500人/累	(50.6%)
備考	H28年度… 1,246(転入)-1,288(転出)=-42 H29年度… 1,256(転入)-1,180(転出)= 76 H30年度… 1,243(転入)-1,210(転出)= 33 R元年度… 1,347(転入)-1,163(転出)=184								
数値目標	移住・定住分野								
	県外からの移住者	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		3組	1組	6組	18組	29組	29組	83組	A
	年度ごとの到達目標値	/	1組	2組	5組	10組	20組	38組/累	(218.4%)
備考	【移住相談窓口を通して県外より移住した実績】 H28年度:6組10人、H29年度:18組31人、H30年度:29組50人、R元年度:29組39人								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	「香南市を知って、好きになってもらう」魅力、多様な情報の発信								
重要業績評価指標	移住促進ホームページのアクセス回数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		-	着手	3,582回	49,825回	67,226回	55,407回	55,407回	B
年度ごとの到達目標値	/	-	300回	4,000回	5,000回	65,000回	65,000回/単	(85.2%)	
備考	【移住促進ホームページのアクセス回数】 H28年度:市公式HP内に「移住」のカテゴリを新設。(10月) H29年度:移住専門HP「香南住む〜ず」を開設。(年度末) H30年2月改訂版から、H29年度以降の目標値を上方修正を行う。 H30年度:H31年2月改訂版から、R元年度目標値を上方修正(6,000→45,000)するが、年度末に再度上方修正(45,000→65,000)を行う。※改訂版は45,000回が目標値 R元年度:閲覧数の多い空き家バンクの新規登録件数があまり伸びなかったため、アクセス数が目標達成に至らなかった。今後は、より情報発信内容・方法の工夫に努め、アクセス数の増加に取り組んでいく。								

具体的な施策②		若年層の交流・情報交換やイベント開催							
重要業績 評価指標	若年層交流会 参加者人数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			R元年度
	—	着手	77人	179人	141人	77人	77人	C (38.5%)	
	年度ごとの到達目標値	—	60人	60人	60人	200人	200人/単		
備考	<p>【若年層交流会参加者人数】</p> <p>H28年度:3回の交流会開催。(参加者:男41人・女36人、合計77人)</p> <p>H29年度:1回のイベント(参加者男女16人)と出会い・結婚の窓口相談開設(利用者73人)</p> <p>婚活セミナー開催(参加者:午前の部46人・午後の部44人、合計90人)</p> <p>H30年度:婚活セミナー開催(参加者:男6人・女6人 合計12人)</p> <p>出会い・結婚の窓口相談開設(利用者合計:129人)</p> <p>R元年度:婚活セミナー開催(参加者:男8人・女8人 合計16人)</p> <p>出会い・結婚の窓口相談開設(利用者合計:61人)</p>								
具体的な施策③		産官学連携、人材育成による暮らしと産業が調和した自立地域への支援							
重要業績 評価指標	集落活動センター設置数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			R元年度
	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	C (50.0%)	
	年度ごとの到達目標値	—	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所		2箇所/累
備考	<p>H25年4月開設:西川地区集落活動センター</p> <p>H29年度:新たなセンターの開設は出来なかったが、現在2地区と設立に向けて協議中。</p> <p>H30年度:新たなセンターの開設は出来ていないが、現在3地区と設立に向けて協議中。</p> <p>①香我美町岸本地区:来年準備会を立ち上げ、R2年4月より集落活動センターを設立予定。</p> <p>②野市町みどり野地区:設立に向けた検討会組織が立ち上がる予定。</p> <p>③香我美町山南地区:アンケート結果より課題であった「高齢者やこどもの見守り活動」に取り組みながらセンター立ち上げの必要性を探っている。</p> <p>R元年度:岸本地区で準備会を立ち上げる。</p>								
具体的な施策④		移住促進							
重要業績 評価指標	空き家バンク登録数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			R元年度
	—	着手	3棟	18棟 (15)	32棟 (14)	40棟 (8)	40棟	A (100%)	
	年度ごとの到達目標値	—	3棟	5棟 (2)	20棟 (15)	40棟 (20)	40棟/累		
備考	<p>H28年度:11月から香南市全域を対象として空き家バンク事業を開始。誰もが分かり易く活用しやすい仕組み作りに取り組んでいく。また、空き家情報の収集と市内外に向けた情報発信においては、地域や不動産業者等、民間との協力・連携に取り組む。</p> <p>H29年度:H30年度以降の目標値を上方修正(H30=8→20棟/H31=10→25棟)。(H29年度単年:15棟登録)</p> <p>H30年度:R元年度の目標値を上方修正(25→40棟)。(H30年度単年:14棟登録)</p> <p>R元年度:8棟登録</p>								
担当部局人	(地域支援課・企画財政課)				評価・検証 実施時期		令和2年3月末		

第1期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略数値目標及びKPI評価書

基本目標 3	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	3-①-(1)							
基本的方向①	【人生をトータルでサポートする体制づくり】								
	香南市人生支援計画に基づき、若者の出会いの場づくりや子どもを安心して生み育てられる環境づくりなど、市民の人生をトータルでサポートする行政の体制づくりを目指します。								
施策(1)	人生をトータルでサポートする体制づくり								
数値目標	人生支援分野								
	婚姻件数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		144件	142件	139件	161件	129件	125件	125件	B
年度ごとの到達目標値	/	146件	148件	150件	152件	154件	154件/単	(81.1%)	
備考	【厚生労働省人口動態統計:高知県健康づくり支援システムより】※報告数値は前年暦年数値 H28年度:H27年1月1日から12月31日までに届け出された婚姻数。 H29年度:H28年1月1日から12月31日までに届け出された婚姻数。 H30年度:H29年1月1日から12月31日までに届け出された婚姻数。 R元年度:H30年1月1日から12月31日までに届け出された婚姻数。								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	ライフステージに応じた切れ目ない支援								
重要業績評価指標	人生支援計画について 新提案事業の数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		—	着手	4件	4件	6件	5件	5件	A
	年度ごとの到達目標値	/	—	3件	3件	3件	3件	3件/単	(166.6%)
	備考	H28年度:①地域おこし協力隊事業、②香南市ウエルカム移住・定住事業関係(空き家バンク)、③出会いの場の提供とライブセミナー事業、④こうなんファミリーサポートセンター事業 H29年度:①香南市ウエルカム移住・定住事業関係(拡)、②地域おこし協力隊募集(拡)、③保育園、幼稚園の第2子保育料無料化、④分野別部会設置 H30年度:①幼稚園就園扶助(拡)、②特定不妊治療助成事業(拡)、③岸本地区集落活力作り支援事業、④医療機関送迎サービス事業(拡)、⑤住民の受け皿づくり事業、⑥Lineを活用した情報発信事業 R元年度:①こうなんファミリーサポートセンター利用場所拡大事業(拡)、②放課後児童クラブ増設事業(拡)、③岸本集落活動センター設立事業、④市営バス利用お試しセット無料配布事業、⑤休日健診事業(拡)							
具体的な施策②	若者の出会いの場づくり								
重要業績評価指標	出会いの場の開催回数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		—	着手	3回	3回	2回	2回	2回	B
	年度ごとの到達目標値	/	—	3回	3回	3回	3回	3回/単	(66.6%)
	備考	H28年度:○よりあいにこ家(2回)(9/4、12/24) ○地域支援課(1回)(10/30) H29年度:○よりあいにこ家(9月~73人) ※毎週日曜日に窓口相談を開設しているが件数は1回 ○YASU海の駅クラブ(16人)(11/19) ○婚活セミナー(90人)(1/14) ※講師:羽林由鶴(主催:地域支援課) H30年度:○よりあいにこ家(129人) ※毎週日曜日に窓口相談を開設しているが件数は1回 ○婚活セミナー(12人)(10/28) ※講師:菊間 彰(主催:地域支援課) R元年度:○よりあいにこ家(61人) ※成婚者3組 ○婚活セミナー(16人)(10/27)							
担当部局人	〈企画財政課・地域支援課〉				評価・検証 実施時期		令和2年3月末		

基本目標 3	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	3-②-(1)																														
基本的方向②	【子ども、子育て支援・環境の充実支援】																															
	家庭・地域・学校の連携・協働を進めることで子どもから高齢者まで様々な人が参加・交流し、地域を活性化させ、子育てを中心とした地域社会のつながりの再生を促進します。安心して結婚・出産・子育てができる環境を整備します。																															
施策(1)	子ども、子育て支援・環境の充実支援																															
数値目標	人生支援分野																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="5">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計特殊出生率</td> <td>1.44</td> <td>1.46</td> <td>1.52</td> <td>1.30</td> <td>1.58</td> <td>1.45</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>/</td> <td>1.47</td> <td>1.50</td> <td>1.54</td> <td>1.57</td> <td>1.60</td> <td>1.60/単 (90.6%)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	合計特殊出生率	1.44	1.46	1.52	1.30	1.58	1.45	B	年度ごとの到達目標値	/	1.47	1.50	1.54	1.57	1.60	1.60/単 (90.6%)
	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																								
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																										
	合計特殊出生率	1.44	1.46	1.52	1.30	1.58	1.45	B																								
年度ごとの到達目標値	/	1.47	1.50	1.54	1.57	1.60	1.60/単 (90.6%)																									
備考	【出生数および出生率は、年度集計数値】 出生数:H27年度(241人)、H28年度(241人)、H29年度(205人)、H30年度(240人)、R元年度(216人)																															
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)																																
具体的な施策①	子育てを支える地域の育成																															
重要業績 評価指標		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="5">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域学校協働本部学校 支援地域本部設置数</td> <td>4校</td> <td>4校</td> <td>5校</td> <td>6校</td> <td>7校</td> <td>11校</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>/</td> <td>4校</td> <td>5校</td> <td>6校</td> <td>7校</td> <td>8校</td> <td>8校/累 (137.5%)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	地域学校協働本部学校 支援地域本部設置数	4校	4校	5校	6校	7校	11校	A	年度ごとの到達目標値	/	4校	5校	6校	7校	8校	8校/累 (137.5%)
	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																								
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																										
	地域学校協働本部学校 支援地域本部設置数	4校	4校	5校	6校	7校	11校	A																								
年度ごとの到達目標値	/	4校	5校	6校	7校	8校	8校/累 (137.5%)																									
備考	H26年度:赤岡小・吉川小・夜須小・夜須中 H27年度:なし H28年度:野市東小 H29年度:野市小 H30年度:佐古小 R元年度:香我美小・香我美中・赤岡中・野市中 (全部で11校9本部)																															
具体的な施策②	子育て施策の充実																															
重要業績 評価指標		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="5">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新生児・乳児家庭 訪問率</td> <td>97.7%</td> <td>93.6%</td> <td>99.2%</td> <td>98.1%</td> <td>97.5%</td> <td>98.6%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>/</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%/単 (98.6%)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	新生児・乳児家庭 訪問率	97.7%	93.6%	99.2%	98.1%	97.5%	98.6%	B	年度ごとの到達目標値	/	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%/単 (98.6%)
	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																								
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																										
	新生児・乳児家庭 訪問率	97.7%	93.6%	99.2%	98.1%	97.5%	98.6%	B																								
	年度ごとの到達目標値	/	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%/単 (98.6%)																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="5">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域子育て支援 センター利用者数</td> <td>4,010人</td> <td>4,811人</td> <td>4,542人</td> <td>9,733人</td> <td>8,436人</td> <td>11,175人</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>/</td> <td>4,600人</td> <td>5,200人</td> <td>5,800人</td> <td>6,400人</td> <td>9,000人 /単</td> <td>(124.1%)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	地域子育て支援 センター利用者数	4,010人	4,811人	4,542人	9,733人	8,436人	11,175人	A	年度ごとの到達目標値	/	4,600人	5,200人	5,800人	6,400人	9,000人 /単	(124.1%)
	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																								
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																											
地域子育て支援 センター利用者数	4,010人	4,811人	4,542人	9,733人	8,436人	11,175人	A																									
年度ごとの到達目標値	/	4,600人	5,200人	5,800人	6,400人	9,000人 /単	(124.1%)																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th colspan="5">実績値</th> <th rowspan="2">評価値 (累:第1期) (単:最終年度)</th> <th rowspan="2">達成 (達成度合)</th> </tr> <tr> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市のホームページ(子育て 情報サイト)のアクセス回数</td> <td>-</td> <td>着手</td> <td>1,826回</td> <td>4,328回</td> <td>6,031回</td> <td>9,063回</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>年度ごとの到達目標値</td> <td>/</td> <td>-</td> <td>3,000回</td> <td>4,000回</td> <td>5,000回</td> <td>6,000回 /単</td> <td>(151.0%)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	市のホームページ(子育て 情報サイト)のアクセス回数	-	着手	1,826回	4,328回	6,031回	9,063回	A	年度ごとの到達目標値	/	-	3,000回	4,000回	5,000回	6,000回 /単	(151.0%)	
基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)																									
26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度																											
市のホームページ(子育て 情報サイト)のアクセス回数	-	着手	1,826回	4,328回	6,031回	9,063回	A																									
年度ごとの到達目標値	/	-	3,000回	4,000回	5,000回	6,000回 /単	(151.0%)																									

			<p>備 考</p> <p>【乳児家庭訪問率】＝訪問回数／訪問対象者数 訪問対象者数：H27年度＝219人・H28年度＝237人・H29年度＝191人・H30年度＝237人・R元年度＝223人 ※乳幼児家庭訪問は、複数回の訪問があるので、延訪問率では100%を超える率となるため、訪問率を指標とする。 ※出生者に対する訪問率は、長期里帰りや長期入院の関係で訪問不可能な家庭もあり100%は困難。 ※平成29年度実績より、乳幼児ではなく、新生児・乳児総数に対する訪問率を記載することとする。</p> <p>【地域子育て支援センター利用者数】 野市幼稚園・吉川みどり保育所・香我美おれんじ保育所・赤岡保育所・夜須保育所の4カ所で子育て支援センターを開設。R元年度に野市町で総合子育て支援センターを開設し、その他の支援センターは出張所として開設している。</p> <p>【市のHPアクセス回数】 H28年度：H28年5月から事業実施。想定より利用者が伸びていない。多くの場面で今まで以上に啓発活動に努めていく。 H29年度：メルマガ配信内容に「エプロンだより」と「すこやか通信」を入れることで登録者数(アクセス数)が増加した。 H30年度：アクセス数は順調に増加しているが、引き続き配信内容の工夫を図るとともに、スマートフォンアプリ等の情報発信ツールの検討を図り、ユーザーにマッチした情報発信に取り組む。</p>					
具体的な施策③		多様な保育事業・放課後児童クラブの拡充						
重要業績 評価指標	保育所の預かり数 (子ども一時預かり数) (延)	基準値	実績値				評価値 (累：第1期) (単：最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		826人	1001人	977人	1,217人	1,229人	1,470人	1,470人
	年度ごとの到達目標値	838人	838人	838人	838人	838人	838人/単	
	児童クラブの利用者数	基準値	実績値					
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
330人		336人	328人	375人	370人	390人	390人	A (101.2%)
年度ごとの到達目標値	320人	340人	385人	385人	385人	385人/単		
	備 考	<p>【保育所・幼稚園の預かり数】 保：香我美おれんじ、夜須、赤岡の各保育所で実施。 幼：H29年度から全幼稚園で実施。 幼：H28年度延15,141人・H29年度延25,096人・H30年度延23,382人・R元年度延23,217人</p> <p>【児童クラブの利用者数＝年間の平均月利用者数】 H28年度に佐古小学校・野市東小学校を増設し、H29年度からは定員増となる。 H29年5月からは若杉児童クラブが再開となり、開設箇所は9カ所となる。 R元年度からは野市東第一児童クラブが再開となり、開設箇所は10ヶ所となる。</p>						
担当部局人	〈企画財政課・学校教育課・健康対策課・こども課〉			評価・検証 実施時期		令和2年3月末		

第1期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略数値目標及びKPI評価書

基本目標 4	時代に合った地域をつくり、地域の連携により安心な暮らしをまもる	4-①-(1)							
基本的方向①	【協働のまちづくり推進】 地域コミュニティの維持や活性化を促進する、地域の仕組みづくりを支援していきます。								
施策(1)	協働のまちづくり推進								
数値目標	協働のまちづくり分野								
		基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	自治会、協議会結成率	協 47% 自 61%	協 53% 自 81%	協 53% 自 86%	協 53% 自 90%	協53% 自90%	協53% 自91%	協52.6% 自90.5%	B (52.6%) (90.5%)
年度ごとの到達目標値	/	協 58% 自 81%	協 63% 自 89%	協 68% 自 95%	協 73% 自 100%	協 100% 自 100%	協 100%/累 自 100%/累		
備考	H28年度:協議会=10組織(設立数)/全19組織・自治会=83組織(設立数)/全97組織 H29年度:協議会=10組織(設立数)/全19組織・自治会=86組織(設立数)/全96組織 H30年度:協議会=(変更なし) 10組織(設立数)/全19組織・自治会=85組織(設立数)/全95組織 R元年度:協議会=(変更なし) 10組織(設立数)/全19組織・自治会=86組織(設立数)/全95組織								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	住民との情報交換								
重要業績 評価指標		基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	地区懇談会開催回数 (開催種類)	1回	1回	1回	1回	2回	2回	2回	A (200%)
	年度ごとの到達目標値	/	1回	1回	1回	1回	1回	1回	
備考	H28年度:H28年4月15日～5月20日にかけて、市内18カ所で開催(市民316人参加) H29年度:H29年4月13日～5月19日にかけて、市内18カ所で開催(市民315人参加) H30年度:①市主催…4月13日～20日にかけて5町5カ所で開催(市民148人参加) ②地域主催…5月27日～9月15日にかけて要望のあった8カ所の自治会・協議会で開催 (市民145人参加) R元年度:①市主催…4月11日～17日にかけて5町5カ所で開催(市民101人参加) ②地域主催…7月11日～10月1日にかけて要望のあった4カ所の自治会・協議会で開催 (市民63人参加)								
具体的な施策②	地域活動の支援体制強化								
重要業績 評価指標		基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	組織の設立数 (協議会・自治会)	協 9組 自 59組	協10組 自 79組	協10組 自 83組	協10組 自 86組	協10組 自 85組	協10組 自 86組	協10組織 自 86組織	B (52.6%) (90.5%)
	年度ごとの到達目標値	/	協11組 自 80組	協12組 自 87組	協13組 自 93組	協14組 自 95組	協19組 自 95組	協19組織 自 95組織	
備考	協議会…全19組織 / 自治会…全95組織 H29年度:1組織が別組織に編入(合併)となり、97→96組織に修正 H30年度:1組織(ルネサス自治会)が消滅したため、96→95組織に修正 R元年度:1組織(横井・八丁地区自治会)が結成のため、85→86組織となる								
担当部局名	(地域支援課)				評価・検証 実施時期	令和2年3月末			

基本目標 4	時代に合った地域をつくり、地域の連携により安心な暮らしをまもる	4-②-(1)							
基本的方向②	【災害に強いまちづくり】 診断士を派遣し診断、耐震化のための工事費に対する補助金など、個人住宅の耐震化を促進するとともに、各地域の防災体制づくりのリーダー育成の研修など、地域の自主防災組織づくりへの支援、災害時の地域の支え合い体制の強化を図ります。								
施策(1)	災害に強いまちづくり								
数値目標	災害に強いまちづくり分野								
	自主防災組織結成率	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			R元年度
	年度ごとの到達目標値	89.0%	89.0%	89.0%	90.6%	89.7%	89.5%	89.5%	B (89.5%)
備考	自主防災組織・・・全115組織 (H31年3月末で102組織が設立) H28年度: 13,052世帯(自主防加入世帯数)/14,595世帯(全世帯数)=89% H29年度: 13,323世帯(自主防加入世帯数)/14,702世帯(全世帯数)=90.6% H30年度: 13,347世帯(自主防加入世帯数)/14,882世帯(全世帯数)=89.7% R元年度: 13,445世帯(自主防加入世帯数)/15,022世帯(全世帯数)=89.5%								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	耐震化の促進、災害時備蓄品整備の充実								
重要業績 評価指標	耐震診断件数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			R元年度
	年度ごとの到達目標値	116件	113件	127件	94件	83件	63件	480件	B (82.7%)
	備考	【耐震診断件数】 診断のみで終わることなく、改修工事まで進めていただくよう、住宅耐震化の重要性を周知していく。 【備蓄率】 想定最大避難者数の12,000人1日分を計画的に備蓄。							
重要業績 評価指標	備蓄率 (食料、水、毛布)	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			R元年度
年度ごとの到達目標値	42.0%	61.0%	70.0%	83.3%	86.0%	89.0%	89.0%	A (104.7%)	
具体的な施策②	自主防災組織の設立・活性化								
重要業績 評価指標	リーダー育成研修の 参加組織数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)	
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			R元年度
	年度ごとの到達目標値	23組織	13組織	7組織	10組織	18組織	36組織	36組織	B (67.9%)
	備考	H28年度: 7組織 10/9_実践訓練研修(災害図上訓練)(1組織)・11/9_地域防災力向上シンポジウムin徳島2016(5組織) 11/12_実践訓練研修(避難所運営訓練)(1組織)・11/12_実践訓練研修(自主防災組織人材育成研修)(2組織) H29年度: 10組織 10/28_震災に強い人・地域・ネットワークづくり講演会in高知市(3組織) 2/4_4県連携自主防災組織交流大会(7組織) ※H30年度以降は、れんけいこうち広域都市圏の取り組みとして高知市と連携した取り組みを行い、リーダー育成研修の機会と参加組織数の増加に繋げていく。 H30年度: 18組織(れんけいこうち_防災人づくり塾(10組織)・消防学校一日震災訓練(8組織)) R元年度: 36組織(消防学校一日震災訓練(3組織)・避難所開設訓練(33組織))							

具体的な施策③	災害時における地域の支え合いづくり								
	重要業績 評価指標	香南市災害時要配慮者 避難支援プラン(個別計 画)作成件数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	12件
		—	着手	1件	2件	3件	12件	80件/累	
年度ごとの到達目標値		0件	2件	20件	50件	80件	80件/累		
	備考	<p>H28年度:避難行動要支援者853名に同意書を送付して回収に努めていたが、回収率が芳しくなく、個別計画の作成は1件しかできなかった。年度末では68.2%(送付件数853件、回収582件)まで回収できているので、平成29年度で残りの同意書の回収を行い、個別計画の作成に取り組む。(R元年度の目標値は対象者の1割とする)</p> <p>H29年度:回収した同意書のうち、同意を得られた同意書は年度末で474件。引き続き、同意書の回収と同意者を増やしていくことと、個別計画の作成に取り組んでいく。</p> <p>H30年度:地域防災計画改定に合わせて、避難行動要支援者の対象要件を見直し整理したことに伴い、全対象者に再度同意の照会をした(H30年度末の同意取得率408人/807人:50.5%)。次年度以降地域の自主防災組織やまちづくり協議会等と連携し、個別計画作成を推進する。</p> <p>R元年度:赤岡地区の一部をモデル地区とし、「地域で避難支援を考える会」を開催した。地域への周知や協力要請を行い、対象者への聞き取り訪問・同意を得て9件を作成。</p>							
具体的な施策④	消防・防災対策の強化								
	重要業績 評価指標	香南市総合防災訓練 参加者数	基準値	実績値				評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	4,195人
		5,686人	4,844人	4,304人	3,996人	4,394人	4,195人	7,500人/単	
年度ごとの到達目標値		6,100人	6,400人	6,700人	7,100人	7,500人	7,500人/単		
	備考	<p>県下一斉の避難訓練に合わせ市の総合防災訓練を赤岡小学校を主会場に実施(11/3)。衛星携帯電話を使用した情報収集訓練や消防防災航空隊のヘリコプターでの被害状況調査訓練、赤岡町少年防災クラブ'中学部と連携した市消防団赤岡分団による倒壊家屋からの救助訓練及び自治会・自主防災組織による訓練を実施。</p> <p>市の広報や自主防災組織を通じて訓練への参加を呼びかけてきたが、参加者が目標人数を上回る年度はなかった。</p>							
担当部局名	〈防災対策課・福祉事務所〉				評価・検証 実施時期		令和2年3月末		

基本目標 4	時代に合った地域をつくり、地域の連携により安心な暮らしをまもる	4-③-(1)							
基本的方向③	【交流人口拡大】 地域と協働し、活動拠点としての集落活動センターの運営体制や組織の強化を図ります。また、歴史・食・体験などの地域資源活用など、交流人口の拡大のための拠点づくりや強化を進めます。								
施策(1)	交流人口拡大								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	集落活動センター(小さな拠点整備)								
重要業績評価指標	集落活動センター設置数(再掲)	基準値	実績値					評価値(累:第1期)(単:最終年度)	達成(達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	C(再掲)(50.0%)
	年度ごとの到達目標値	/	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所/累	
備考	H25年4月開設:西川地区集落活動センター H29年度:新たなセンターの開設は出来なかったが、現在2地区と設立に向けて協議中。 H30年度:3地区(岸本・山南・みどり野)で集落活動センターの勉強会を実施。 岸本地区においては、センター推進会を立ち上げ、H31年5月にセンター準備会、H32年5月のセンター開設に向けて計画中。 みどり野、山南地区は検討段階中。 R元年度:岸本地区で準備会を立ち上げ。								
具体的な施策②	地域団体の活動促進、支援充実								
重要業績評価指標	地域活動団体の育成数	基準値	実績値					評価値(累:第1期)(単:最終年度)	達成(達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		0団体	2団体	2団体	0団体	0団体	0団体	0団体	C(0%)
	年度ごとの到達目標値	/	2団体	3団体	3団体	3団体	3団体	3団体/単	
備考	【市民主役のまちづくり支援事業】 H28年度:①こもれびマルシェ(山北) ②長平ライダーカップ(岸本) H29年度以降:0団体								
具体的な施策③	歴史・食・体験等による交流人口の拡大								
重要業績評価指標	観光客入込数	基準値	実績値					評価値(累:第1期)(単:最終年度)	達成(達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
		60.2万人	72.1万人	140.2万人	142.1万人	138.5万人	144.0万人	144.0万人	B(99.6%)
	年度ごとの到達目標値	/	80.0万人	153.7万人	153.7万人	154.5万人	144.5万人	144.5万人/単	
備考	※当初80万人は、県の第2期地域APの数値。その後、第3期地域AP策定時に、目標値及び対象施設の見直しを行い、H28年度以降を修正。 ※H29年度第2回総合戦略策定委員会で、平成29年度以降の到達目標値を変更。(H28年度末にピースフルセネを対象施設として追加したため) 【対象施設】 ・香南市…動物公園、アトランド、月見山こどもの森、絵金蔵、ヤ・シイパーク、弁天座(歌舞伎関係)、サイクリングターミナル(宿泊以外) ・南国市…県立歴史民俗資料館、西島園芸団地、パンフィクゴルフ、道の駅南国風良里(ショップ、直販所レジ通過数) ・香美市…アンパンミュージアム、龍河洞、べふ峡温泉、サ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート(旧セネ) H28年度:香南市 506,000人、香美市 249,000人、南国市 503,099人 H29年度:香南市 633,779人、香美市 259,785人、南国市 633,779人 H30年度:香南市 628,161人、香美市 234,193人、南国市 503,413人 R元年度:香南市 641,028人、香美市 308,426人、南国市 490,872人								
担当部局名	(地域支援課・商工水産課)				評価・検証実施時期		令和2年3月末		

基本目標 4	時代に合った地域をつくり、地域の連携により安心な暮らしをまもる	4-④-(1)							
基本的方向④	【大学との連携】 香南市の中山間地域の再生と持続可能な地域の構築に向けて、地域の活性化と振興に寄与する事業推進のため大学と連携し、多様な分野で事業に取り組みます。								
施策(1)	大学との連携								
具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)									
具体的な施策①	大学との連携								
重要業績評価指標	学生の参加人数	基準値	実績値					評価値 (累:第1期) (単:最終年度)	達成 (達成度合)
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度		
	年度ごとの到達目標値	—	168人	373人	240人	118人	0人	0人	C (0%)
	備考	120人	150人	150人	150人	150人	150人/単		
H27年度から西川集落活動センターで、高知大学地域協働学部の学生を「学生の学びの場」として受け入れており、地域と共同企画でイベントを実施するほか、地域の課題解決に向けて取り組んでいる。 H27年度: 1回生12人(延168人) H28年度: 1回生10人、2回生12人(延373人) H29年度: 2回生10人、3回生9人(延240人) H30年度: 3回生 9人(延118人) ※高知大学との連携事業期間終了									
担当部局名	(地域支援課)	評価・検証 実施時期	令和2年3月末						